

# 設計書

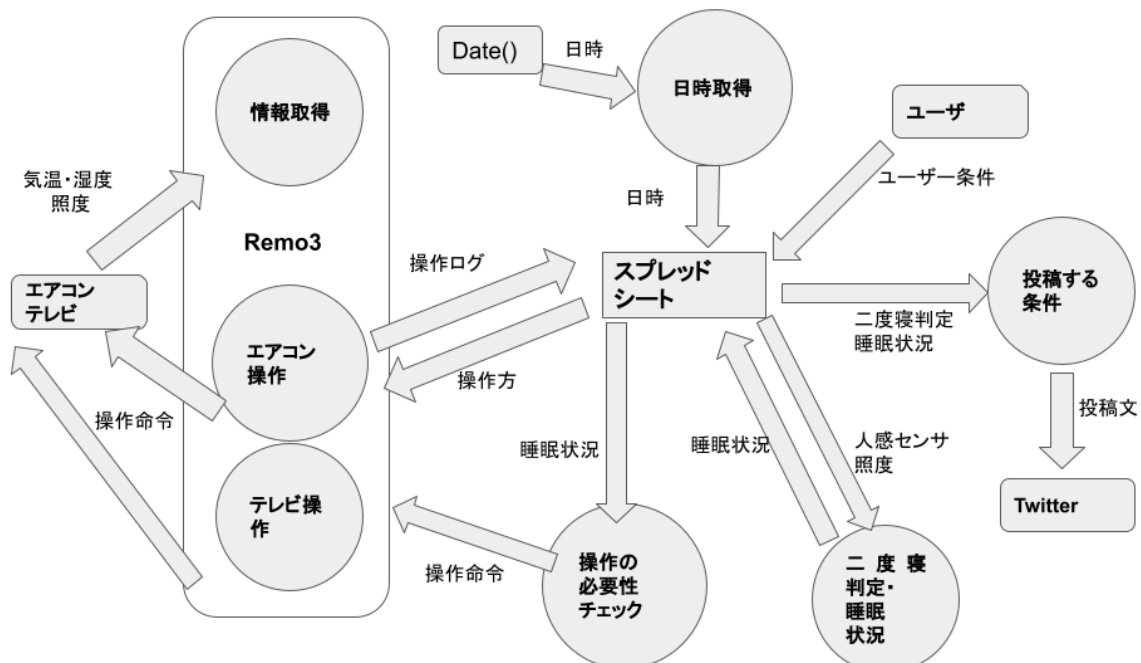
## 設計内容の概要

- 予めユーザーが起床予定時間と就寝予定時間とツイートするtwitterのアカウントを設定し入力できる、スプレッドシートの所定のセルを設ける。
- 予定就寝時間より後、ユーザーが電気を消したとき、Remo3の人感センサーが13分間反応がないという条件を満たしたとき、お休みツイートをする。また、就寝時間をスプレッドシートに記録する。
- 予定起床時間より後に人感センサーが反応したとき、テレビと照明を起動し、おはようツイートをする。また、起床時間と睡眠時間(就寝時間～起床時間)をスプレッドシートに記述する。
- 人感センサーは、予定就寝・起床時間から就寝・起床時間を記録するまでは、30秒間隔で、それ以外の時は、30分間隔で検知する。
- 予定起床時間より後に人感センサーが反応しないとき、二度寝していることをツイートする。また、テレビの音量をあげていく。

## システム処理の流れ

システム処理の流れを簡易的にモデル化したものを下に示す。

データフロー図



## 必要なモジュール(.gs ファイル)

- スプレッドシート管理プログラム
- Remo3からのデータ取得用プログラム
- 人感センサデータ管理用プログラム
- Twitter 用プログラム
- テレビ操作用プログラム
- 照明操作用プログラム
- 睡眠時間計算用プログラム
- 二度寝検知プログラム